

地域女性活躍推進交付金実績報告書(市町村分)

市町村名:滋賀県甲賀市

| | |
|----------------------|--|
| 1. 事業名 | 女性の活躍推進事業 |
| 2. 実施期間 | 令和 3年 4月 1日 ~ 令和 4年 3月31日 |
| 3. 事業の趣旨・目的 | <p>企業・事業所の働き方改革、ワーク・ライフ・バランスへの主体的な取組を促し、働きたくても働けない女性の「働く」という希望を実現し、社会に埋もれている女性の能力が発揮されることで、本市の地域・経済の活性化の好循環を生み出すきっかけとする。</p> <p>イクボス宣言企業に「イクボス」、「働き方改革」、「ワーク・ライフ・バランス」について継続的に情報提供や助言を行うことにより、女性が働きやすい職場環境の整備を促進し、働ける、また働き続けることが出来る企業を増やし、女性の就業率の向上を図る。</p> <p>併せて、市内のイクボス宣言企業のネットワークを構築し、女性の管理職への登用を促進する。互いの取り組みについての情報共有や意見交換を促し、先進事例や取り組み事例を学べる場の提供や経営者の意識改革を支援する。また、ネットワークと区・自治会・自治振興会や学校キャリア教育担当者との情報共有や意見交換の場を提供するなど、企業と地域が連携し、若者の定住促進と企業の人材不足の解消、職場や地域における女性の登用促進を図る。</p> <p>また、多様な働き方の選択肢の一つである「起業」という働き方の普及促進とコロナ禍において、市内で起業したい、起業している女性の不安を解消し、起業へのモチベーションの向上と起業女性の事業継続による地域活性化を図るとともに、多様な働き方の提案や起業したい女性や働きたい女性など、同じ悩みや思いを持つ仲間との交流の場を提供し、女性のキャリアアップ、キャリア継続を促進する。</p> |
| 4. 事業内容 | <p>1. ワーク・ライフ・バランス推進事業</p> <p>①全体キックオフ事業 7月9日、キックオフセミナーを実施した。参加者人数は、会場参加が17社19名とオンライン参加18社22名であった。「イクボス推進と企業利益・・・地域連携と人材確保」をテーマに講演を実施した。</p> <p>②イクボス推進ネットワーク事業 7月27日、10月14日、11月10日、1月13日計4回、甲賀市イクボス推進ネットワーク連続セミナーを実施した。参加企業数は4日間で延べ26社であった。 9月8日、1月13日計2回、イクボス推進ネットワーク終了後に企業の経営者同士の意見交換会(ボス会)を実施した。参加企業数は2日間で延べ10社であった。 2月7日、今年度イクボス宣言を行った企業8社によるイクボス宣言式、イクボス宣言企業8社によるイクボスKOKAネットワーク結成式、セミナーを行った。宣言式、結成式の様子をオンラインで配信した。参加企業数は29社(31名)であった。</p> <p>③若者の定住促進事業 8月5日、12月2日の計2回、イクボスネットワーク参加企業6社と県立高校5校の進路指導担当教諭が参加し、意見交換会を実施した。</p> <p>④地域連携事業 11月20日、12地域(21名)の区・自治会、自治振興会等の団体組織の役員とイクボス宣言企業7社の経営者等が参加し、「地域と企業の連携」をテーマに意見交換会を実施した。</p> <p>⑤イクボス推進事業 ①の事業に参加した企業のアンケート結果を参考に電話・メール・訪問によるアプローチを行い、②への受講およびイクボス推進ネットワークへの参加を促した。</p> <p>2. 女性の起業・キャリアアップ支援事業</p> <p>①女性のためのオンライン起業相談事業 9月から1月まで毎週火曜日に市内で起業したい、起業している女性を対象に、女性相談員によるオンライン起業相談を実施した。(相談者数:35人、延べ104人) 起業相談の利用者には、甲賀市商工会の女性創業セミナー、創業塾への参加を促し、起業に向け、商工会と連携し、伴奏支援を行った。(創業セミナー等受講者:5人)</p> <p>②女性のキャリアアップシンポジウム開催事業 1月18日に女性起業家によるセミナー、市内女性起業家と市内企業の女性管理職によるトークセッションと交流会を実施した。(参加者数:39人)</p> |
| 5. 事業効果及び効果検証の概要 | <p>1. ワーク・ライフ・バランス推進事業 ・イクボス推進ネットワーク事業では、市内のイクボス宣言企業に向けてのセミナーで先進事例や取り組み事例を学び、情報交換会を行い、企業の課題について共通理解を図ることができた。また、イクボス宣言企業で構築するイクボスネットワークを結成することができた。 ・イクボスネットワークと県内高校キャリア支援担当者との意見交換会では、企業が必要としている人材、高校生が就職したいと思える企業について共通理解することができた。 ・イクボスネットワークと区・自治会、自治振興会との意見交換会で、地域の課題、企業との連携について共通理解ができた。</p> <p>2. 女性の起業・キャリアアップ支援事業 ・オンライン起業相談では、起業へのモチベーションの向上、起業女性への事業継続など、起業段階に応じたきめ細かい相談により、起業したい、起業している女性の不安や悩みを解消することができた。 ・キャリアアップシンポジウムでは、起業したい、起業している女性、働きたい、働いている女性が学び、交流できる機会を提供し、多様な働き方の提案と働くことに対するモチベーションの向上を図ることができた。また、自分らしく働きたい女性が繋がり、学ぶ場として「KOKA-COMACHI」を発足させることができた。</p> |
| 6. 目標達成度及び達成状況に対する評価 | <p>1. ワーク・ライフ・バランス推進事業 ・滋賀県のイクボス宣言は令和4年3月時点では69社となり、昨年に引き続き県内1位である。目標の56社を大幅に超える結果となった。 ・イクボス推進ネットワーク事業参加企業数は延べ26社となり、目標の20社を上回った。</p> <p>2. 女性の起業・キャリアアップ支援事業 ・オンライン起業相談の相談者数は35人であり、目標値の30人を超える結果となった。事業実施後のアンケートでは、満足度は100%で継続を望む声が多く寄せられた。 ・オンライン起業相談利用者の甲賀市商工会の創業セミナー等への参加者数は5人(創業セミナー4人、創業塾1人)であり、目標値の3人を超える結果となった。5人のうち創業塾を受講した方は、市の創業支援補助金を受け、3月に起業された。</p> |

| 7. 今後の課題 | <ul style="list-style-type: none"> ・イクボスや働き方改革、女性活躍について取り組む企業を増やすためにさらなる啓発を行うとともに、イクボスKOKAネットワークの参加企業の拡大が必要である。 また、イクボスKOKAネットワークと地域、県内高校・大学が連携し、若者の定住促進と企業の人材不足の解消、そして職場や地域における女性登用を図る必要がある。 ・オンライン起業相談のアンケート結果では、継続を希望する声が多くあることから、引き続き、起業段階に寄り添った伴走支援が必要である。また、学び、繋がる場として「KOKA-COMACHI」の定期的な開催を検討する必要がある。 | | | | | | | | |
|----------------|---|----------|---------|---------|---------------|-----------|-----------|-----------|--------|
| 8. 事業の実施体制 | <ul style="list-style-type: none"> ・甲賀市企業人権啓発推進協議会 …事業の協力、事業チラシの配布等、事業参加 ・甲賀市工業会・甲賀市商工会 …事業協力、事業チラシの配布等 ・イクボス宣言企業 …キックオフセミナーへの参加、イクボス推進ネットワークへの参加 ・区・自治会、自治振興会等…イクボス宣言企業経営者等との意見交換参加 ・子育て支援団体・女性活動団体 …事業参加、事業広報 ・市内で起業している女性…事業参加、事業広報 | | | | | | | | |
| 9. 経費の内訳 | | | | | | | | | (単位:円) |
| 事業番号 | 個別事業名 | 公募要領の取組例 | 予算措置年度 | 交付決定事業 | 総事業費(A=B+C+D) | 本交付金(B) | 他の寄付金等(C) | 自己資金(D) | 備考 |
| 1 | ワーク・ライフ・バランス推進事業 | 2(1) | 3年度当初予算 | 2年度補正予算 | 4,901,145 | 2,450,000 | | 2,451,145 | |
| 2 | 女性の起業・キャリアアップ支援事業 | 2(1) | 3年度当初予算 | 3年度当初予算 | 2,183,830 | 1,091,000 | | 1,092,830 | |
| | | | | | 0 | | | | |
| | | | | | 0 | | | | |
| | 合計 | | | | 7,084,975 | 3,541,000 | 0 | 3,543,975 | |
| 10. 担当者名及び連絡先 | 所属部署:産業経済部商工労政課 女性活躍推進室 電話番号:0748-69-2189 電子メールアドレス:koka10351000@city.koka.lg.jp | | | | | | | | |
| 11. 事業実施及び連携工程 | 様式4-2-1に記載 | | | | | | | | |

注1)「9. 経費の内訳」の「事業番号」及び「個別事業名」は、様式4-2-2と整合性をとって記載してください。

注2)「9. 経費の内訳」の「公募要領の取組例」は、公募要領第2【取組例】(1)、(2)、(3)、(4)、(5)又は第4【取組例】(1)、(2)、(3)、(4)、(5)から選択してください。

注3)「9. 経費の内訳」の「予算措置年度」は、実施主体における予算措置状況について「2年度当初予算」、「2年度補正予算」、「3年度当初予算」のいずれかを記載してください。

注4)「9. 経費の内訳」の交付決定事業について、「2年度当初予算」、「2年度補正予算」、「3年度当初予算」のいずれかを記載してください。

注5)「9. 経費の内訳」において「他の寄付金等」がある場合は、備考欄に内容が分かるよう記載してください。

注6)本様式はA4で3枚以内としてください。また、適宜参考となる資料を添付してください。